

令和4年5月25日

池 田 市 長
瀧 澤 智 子 様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 冨 雅 昭 (印)

記

| 事業名称 | 防犯カメラ新規設置事業 |
|----------|---|
| 事業実施前の状況 | 北豊島地域において、細街路でのひったくり等路上防犯の被害を未然防止を図る。 |
| 事業実施後の状況 | 防犯カメラ新規設置(1基・・・荘園地区) |
| 事業の効果 | 防犯カメラを設置した事により、未然に犯罪の防止に寄与する。 |
| 今後の課題 | 北豊島地域において、街の死角となる部分があるため、これらの部分を補完して犯罪の防止に努め設置要望を続けて行く。 |

令和4年5月27日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 富 雅 昭



記

| 事業の名称 | 防犯カメラ維持管理事業 |
|----------|---|
| 事業実施前の状況 | 以前から人通りも少なく、防犯上で不安な箇所であったが安全安心なまちづくりの一環として防犯上強力な機器防犯カメラの設置要望があった。 |
| 事業実施後の状況 | 令和2年度豊島北国道アンダーパスに一基設置 地域住民にとって防犯上安心安全効果を期待している。 |
| 事業の効果 | 地域の安全 安心に大いに役立っている。 |
| 今後の課題等 | 設置維持管理費用が大変だが出来ればもう少し地域の安心安全の為、増設したい。 |

令和4年5月27日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 富 雅 昭



記

| | |
|----------|-----------------|
| 事業の名称 | 掲示板設置事業 |
| 事業実施前の状況 | 掲示板設置(豊島南)予定 |
| 事業実施後の状況 | 豊島南2-10(畑地横)に設置 |
| 事業の効果 | この地域の方への情報発信 |
| 今後の課題等 | |

令和4年5月27日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 富 雅 昭 

記

| 事業の名称 | 地域行事活動促進事業 |
|----------|------------------|
| 事業実施前の状況 | 校区イベント行事備品購入費用補助 |
| 事業実施後の状況 | コロナ感染予防のため行事中止 |
| 事業の効果 | |
| 今後の課題等 | |

令和4年5月27日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 富 雅 昭 

記

| | |
|----------|----------------------------------|
| 事業の名称 | AED維持管理事業 |
| 事業実施前の状況 | 住吉会館、豊島北会館のパッド交換 使用期限切れになるため。 |
| 事業実施後の状況 | 上記2館のパッド交換 |
| 事業の効果 | |
| 今後の課題等 | 定期的に交換が必要 |

令和4年5月25日

事業の評価書

池田市 市長

瀧澤 智子 様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 富 雅 昭 印

記

| 事業名称 | 街路灯設置強化事業 |
|----------|--|
| 事業実施前の状況 | 道路照明が不十分なところがあり、また道路狭小、道路交通、防犯上問題があった。 |
| 事業実施後の状況 | 通学路や交通量の多い狭あい道路の照明が不十分であると思われるところの交通安全を図る。 |
| 事業の効果 | 道路照明を設置ならびに灯器のリニューアルにより、夜間でも明るく安心して通行でき交通安全が図れた。 |
| 今後の課題 | 狭あい道路で道路照明の設置が必要であるため、年次ごとに設置を進めていく。 |

令和4年5月25日

池 田 市 長

瀧 澤 智 子 様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 富 雅 昭 印

記

| 事業名称 | 市民レクレーション大会事業 |
|----------|---------------|
| 事業実施前の状況 | 新型コロナ禍の為中止。 |
| 事業実施後の状況 | 新型コロナ禍の為中止。 |
| 事業の効果 | |
| 今後の課題 | |

事業評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 富 雅 昭



記

| 事業の名称 | コミュニティ紙発行事業 |
|----------|---|
| 事業実施前の状況 | 北豊島地域にお住いのすべての方々に親しんでお読みいただく広報紙として地域の活動情報、地域の生活情報を掲載してきましたが、目的を十分に達成し得ていませんでした。 |
| 事業実施後の状況 | 北豊島地域もすでに高齢化社会。また長期間続くコロナ禍などから地域住民の閉塞化が加速し、地域の活動が消極的になっています。コミュニティ紙を通して地域活動への参加を呼びかけていますが、反応は弱い状態です。 |
| 事業の効果 | コミュニティ紙発行の効果は弱い状態です。しかし発行を継続していく意味は大いにあります。即効性は少なくとも、地域の活動を少しずつでも認識してもらうことにより、何かのきっかけで参加してもらえることでしょう。 |
| 今後の課題等 | 広報紙の内容は活動の報告とこれから行われる活動の案内が中心。しかし現状では印刷所に回す原稿の締切日が発行日の25日前。これでは掲載内容の豊富さ・多様性・新鮮さを地域住民から求められても対応できない。 |

令和4年5月25日

事業の評価書

池田市長

瀧澤智子様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名

富雅昭



記

| 事業名称 | 防災訓練事業 |
|----------|---|
| 事業実施前の状況 | 北豊島地域において、将来予想される「東南海地震、地球温暖化に伴う異常気象による、局地的豪雨等の災害に備える必要がある。 |
| 事業実施後の状況 | コロナ禍により実施できていない。 |
| 事業の効果 | 同上により効果判定なし |
| 今後の課題 | 防災は、地震・大雨・火災等と様々なものがあり、それぞれに沿った防災講習を行っていきたい。 |

令和4年5月27日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 富 雅 昭



記

| 事業の名称 | きたてしまプラザ活用事業 |
|----------|---|
| 事業実施前の状況 | きたてしまプラザを地域住民相互の交流拠点として、住民対象の文化教養教室 子供支援活動が出来た。池田ふくまるはばたき塾の開講支援 又談話室も完成し、本格的に高齢者等憩いの場として有効活用していきたい。 |
| 事業実施後の状況 | 今年度はコロナ感染防止の為 休館もあり、大幅に利用者減となりました。協議会の拠点 各種文化教室開催場所 地域の中学生学力向上の為 夜間教室(はばたき塾 11回 271人)の提供 子育て支援 地域住民相互交流 親睦の場として開放運営する目的で十分に活用されています。 (利用回数及び参加者 677回 5,586人 教室 166回 1,606人) |
| 事業の効果 | 今年度はコロナ感染防止の為 利用者が減少したが 本年度は従来利用者数に戻ると思われます。 当協議会の拠点として、地域住民にも認知され、利用者も多くなってきております。 |
| 今後の課題等 | 今後も多くの地域住民に利用される協議会拠点として運営していきたい。 高齢者、地域の方々どなたでも気軽に利用できるプラザにしたいと考えております。 |

令和4年5月27日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 富 雅 昭



記

| | |
|----------|---|
| 事業の名称 | きたてしまプラザまつり開催事業 |
| 事業実施前の状況 | 協議会の活動拠点としての活用状況 又は協議会主催の各教室の発表の場や、利用いただく地域の住民にPRをすべく9月に開催予定でしたがコロナ感染が拡大傾向になり、令和4年1月23日に延期実施を再考し、開催日近々の為一部食料品等購入した。 |
| 事業実施後の状況 | 結果 コロナ禍で中止に追い込まれた。 提案額 50,000円 執行額 26,106円 返還額 23,894円 |
| 事業の効果 | 実施することで協議会の存在価値がPRが出来たと思うが中止に追い込まれ、残念な事となりました。 |
| 今後の課題等 | マンネリ化しない様に新しい企画段階で多くの地域住民に参加してもらう内容の検討をする。 |

令和4年 5月 24日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名 富 雅昭



記


環境部会

| 事業の名称 | 環境美化ウォーキング事業 |
|----------|--|
| 事業実施前の状況 | <p>北豊島地域内の環境改善の為、地域を分割しゴミ等を拾いながら、ウォーキングを通じて、「ゴミの発生場所と分析」を実施！ゴミ撲滅美化活動と健康・地域交流を行う。地域住民と協力、ゴミを出さない為の啓蒙活動を強化する。<コロナの猛威収まらず、状況確認対策次第。></p> <p><計画>本年度の「環境美化ウォーキング事業は2回」を予定。 予定・第1回9月「荘園地区」、第2回R3/3月「豊島北地区」2回/年</p> |
| 事業実施後の状況 | <p>本年度の「環境美化ウォーキング事業は2回→1回」にて実施。 実施日・11/27「住吉地区」、第2回目は<中止></p> <p><実施要領></p> <p>コロナウィルス対策<消毒・検温・手袋(ビニール+軍手)、不織布マスク、ソーシャルディスタンス>をした上で、住吉地区にて実施。20人の参加(コロナ対応の為人数限定)。ウォーキングしながらゴミを拾い、ゴミ捨て抑止の掲示板を付けゴミを減らす活動に取り組みました。</p> <p><実施時の目標>「ゴミ分析データ表作成と啓蒙(市発行)看板の設置」を重点的に、環境にやさしい街づくりを目指す。活動浸透活動の効果確認。</p> |
| 事業の効果 | <p>ウォーキングにより、・気持ち(爽快感)・見る目の変化・四季の変化を肌で感じ、地域の変化を感じる。</p> <p>コロナ対策はそれなりに実行し効果は得た。</p> <p>・小学生の参加により継続性を期待したが、次回へ持ち越します。</p> |
| 今後の課題等 | <p>・コロナ対応に心掛けた事業活動を計画。</p> <p>・子供～高齢者まで、安全で安心な活動を立案し継続を心がける。</p> |

令和4年 5月 24日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 富 雅昭 

記


環境部会

| 事業の名称 | 環境にやさしいエコクッキング講習会事業 |
|----------|--|
| 事業実施前の状況 | 「第八回目エコクッキング」1回/年間 計画 野菜ソムリエによる<キッチンからできる地球への思いやり>をテーマに、毎日の食材調達から料理、そして楽しい食事、後片付けまで環境に配慮する(エコロジー)だけでなく、家計にも優しい(エコノミー)これからのクッキング・スタイルを先取りする。イベントよりエコを吸収し、各家庭・地域への拡散期待。 |
| 事業実施後の状況 | 本年度[中止] 8 or12月 実施予定(1回/年)→R4. 2/20 実施計画も年末年始後のコロナウイルス拡散により中止せざるを得ず。 <中止理由> 講師より辞退の申し出あり。 コロナウイルスの再度の拡散、益々活発化!の為。 政府より緊急事態宣言発令、参加者の生命最優先と考える。 |
| 事業の効果 | <下記効果を期待したが、来年度に持ち越しとする。> 「食材の調達～調理～食事時の努力～後片付け」まで一貫した、エコロジーを身をもって実践。 |
| 今後の課題等 | 日頃何気なくやっていることであるが、新鮮な感覚にて自然に身につけてもらう。 季節感を考慮。『継続が重要課題』 |

令和4年5月27日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 富 雅 昭 

記

| | |
|----------|-----------------------|
| 事業の名称 | 地域医療講座開講事業 |
| 事業実施前の状況 | 地域住民向け生活する上の共助講座の開講予定 |
| 事業実施後の状況 | コロナ感染予防のため中止 |
| 事業の効果 | |
| 今後の課題等 | 令和4年度に実施予定 |

令和4年5月25日

事業の評価書

池田市 市長

瀧澤 智子 様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会

代表者名

富 雅 昭 印

記

| 事業名称 | 子育て支援事業 |
|----------|---|
| 事業実施前の状況 | コロナウイルス感染対策の為ベビーマッサージ、ランチタイム、おやつタイムを中止していました。 午前の部(10時～12時)「10組」午後の部(13時～15時)「10組」の予約制で実施していました。 |
| 事業実施後の状況 | 組数限定の予約制でも毎週木曜日を楽しみに、ほぼ同じ人達が集まり、親同士の情報交換の場になっていました。 |
| 事業の効果 | 子育て中のお母さん達の情報交換の場所だけでなく、子育ての悩みを一緒に考え合うようになり、気軽に今困っている事を話せる場になっていました。 |
| 今後の課題 | 通っていた子ども達が3才になり、子ども園に通いはじめたために、参加者が減少しました。新規参加者を増やすことが課題です。 |

令和4年 5月 24日

事業の評価書

池田市長様

協議会名 北豊島地域コミュニティ推進協議会
代表者名 富 雅昭 印

記

環境部会

| 事業の名称 | 北豊島地域花いっぱい整備事業 |
|----------|--|
| 事業実施前の状況 | ①豊島北二丁目公園にて「地域の高齢者休憩所、幼い子供たちの遊び場、若いお母さんへの憩いの場を提供」し、四季の変化を体感。維持を継続していく。地球温暖化の影響による暑さ対策急務。 ②北小の生徒さんが育てた花を北小構内及び地域施設(共同利用施設 高齢者介護施設等)に配布し地域全体に憩いを持たせたい。 |
| 事業実施後の状況 | ①6/26、11/23 の2回/年 実施場所・・・豊島北二丁目公園 園芸高校の先生/生徒さんの指導を受け、計30人で花壇に季節にあった草花を植え替え、いやしを与え楽しんで頂くため実施しました。 ②10/12(花植え)、12/14(花配布)の2度作業/年北小3年生の皆さんと苗を植え配布しました。春には街に花を咲かせてくれるでしょう。 |
| 事業の効果 | 地域・季節における美化活動への意識付けをPRする。花の植え方・育て方等の実地講習を受け、花を可愛がる人の心に潤いを与え、子供が安心して遊べる安全で清潔な公園と喜ばれ。自動散水システム導入効果絶大。幸い花泥棒も減り、徐々に効果が出てきた模様です。 |
| 今後の課題等 | 子供から高齢者まで、安心して和やかに過ごせる場所の確保。 年2回の花植え実施に園芸高校の先生/生徒さん・地域住民の皆さんの一層の協力を今後もいただく事が必要。 近隣の方の積極参加をいただける様努力する。花壇の維持管理を行う。 花泥棒が減ったが、注意喚起を怠らない。北小の生徒さんが育てた花を北小構内及び地域施設に増やしたい。 |